



やなぎしましょう 柳島小だより

令和8年3月25日
茅ヶ崎市立柳島小学校
校長 赤池 理

学校教育目標 — 21世紀を担う柳島小学校の子どもたち —
豊かな心を持ち、意欲的にたくましく生きる子どもの育成

いよいよ春の暖かさが本格化してきたように感じます。桜の花もちらほらと目にするようになりました。学校は、今日で令和7年度の授業の最終日を迎えました。この1年間で、お子様はどのように成長したでしょうか？毎朝、正門のところで子どもたちを見ていると、1年前は想像できないくらい、みんな成長しています。1年生にとっては、とても大きく見えたピカピカのランドセルも、今は一体感が出て、とても自然に映ります。なかなか家の人と離れづらかった子たちも、今は当たり前前の顔をして、学校内へと入ってきてくれます。4月からはみんな1学年ずつお兄さん、お姉さんになるのですから、当然ですね。4月7日に入学してくる新1年生たちを温かく迎えてくれることでしょう。



保護者の皆様におかれましては、この1年間、柳島小学校の教育活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。引き続き、来年度もよろしくお願いたします。

6年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます！

3月19日に第56回卒業式が行われました。朝のうちは小雨がパラパラと降っていましたが、登校時刻の頃には回復してくれました。そんな中、91名の児童が柳島小学校から元氣よく巣立っていきました。とても立派な姿に、来賓の皆様からも、「とてもあたたかく、すばらしい卒業式でしたね。」とお褒めの言葉を多数いただきました。



ご卒業おめでとうございます。小学校生活の思い出を胸に、4月からはそれぞれの場所で新たなスタートを切る子どもたちの活躍を期待しています。

卒業式に先立って、5年生が先輩たちの練習を見学し、最後にはすてきな合奏とメッセージを伝えてくれました。その立派な姿に、6年生たちも「これならあとは任せて大丈夫」だと、安心して卒業できたのではないのでしょうか？

これまでお世話になりました！

春は出会いだけでなく、別れの季節でもあります。6年生と同様に、この柳島小学校を巣立っていく教職員が13名います。お別れするのはとても辛いのですが、25日の修了式のあとに離任式も行いました。またいつか、どこかで会える日があると思います。たとえ離れていても、柳島小学校の思い出を大切に、いつまでも見守っててください。

今までたいへんお世話になりました。ありがとうございました。